



タイトル Title	谷端長博士略歴・著作目録(谷端長博士記念号)(List of Books and Articles by Dr. Hisashi Tanihata (Tanihata Commemorative Issue))
著者 Author(s)	
掲載誌・巻号・ページ Citation	国民経済雑誌,150(4):140-145
刊行日 Issue date	1984-10
資源タイプ Resource Type	Departmental Bulletin Paper / 紀要論文
版区分 Resource Version	publisher
権利 Rights	
DOI	
JaLDOI	10.24546/00172960
URL	http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/00172960

谷端 長博士略歴・著作目録

略 歴

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 大正9年8月31日 | 和歌山県東牟婁郡古座町において出生 |
| 昭和13年3月 | 和歌山県立串本商業学校卒業 |
| 昭和16年3月 | 彦根高等商業学校卒業 |
| 昭和18年9月 | 東京商科大学卒業 |
| 昭和18年10月 | 松下電器産業株式会社入社（昭和22年8月まで） |
| 昭和19年9月 | 臨時召集により応召（昭和21年8月まで） |
| 昭和22年8月 | 有限会社古座造船所入社（昭和26年3月まで） |
| 昭和26年4月 | 神戸大学助手（経営学部） |
| 昭和28年9月 | 神戸大学講師（経営学部） |
| 昭和30年11月 | 神戸大学助教授（経営学部） |
| 昭和34年5月 | 日本会計研究学会，上野・太田賞受賞 |
| 昭和35年5月 | 日本会計研究学会幹事（昭和44年5月まで） |
| 昭和37年2月 | 経営学博士（学位論文「ダイナミッシュ・ピランツ研究」） |
| 昭和39年4月 | 神戸大学教授（経営学部） |
| 昭和40年4月 | 甲南大学講師（非常勤，昭和52年3月まで） |
| 昭和42年4月 | 神戸大学経営学部夜間学部主事（昭和43年3月まで） |
| 昭和43年7月 | 学術審議会専門委員（昭和51年7月まで） |
| 昭和43年10月 | 香川大学講師（経済学部） |
| 昭和44年5月 | 日本会計研究学会評議員（昭和57年6月まで） |
| 昭和48年6月 | 神戸大学評議員（昭和50年5月まで） |
| 昭和51年5月 | 日本会計研究学会理事（昭和54年6月まで） |
| 昭和59年4月 | 神戸大学を停年により退職 |
| 昭和59年4月 | 神戸大学名誉教授 |
| 昭和59年4月 | 大阪商業大学教授 |

著 作 目 録

— 著 作 —

動的会計論の構造	森山書店	昭和33年3月
動的会計論	森山書店	昭和40年10月
動的会計論(増補版)	森山書店	昭和43年5月

— 論文(雑誌に掲載) —

ダイナミッシュ・ピランツの展開——その胎動——	国民経済雑誌 第87巻第3号	昭和28年3月
ダイナミッシュ・ピランツの展開——その生成——	会計 第64巻第2号	昭和28年8月
ダイナミッシュ・ピランツの展開——その生成(その二・完)——	会計 第64巻第4号	昭和28年9月
ダイナミッシュ・ピランツの展開——その転開——	国民経済雑誌 第88巻第5号	昭和28年11月
ダイナミッシュ・ピランツの細構成	会計 第65巻第1号	昭和29年1月
シュマーレンバッハに於ける財産概念	企業会計 第6巻第2号	昭和29年2月
ドイツにおける収益参加の一事例	国民経済雑誌 第90巻第4号	昭和29年10月
バガトリッシュ・ピランツ素描	国民経済雑誌 第91巻第3号	昭和30年3月
フランスの減価償却問題	国民経済雑誌 第92巻第1号	昭和30年7月
シリング開始貸借対照表法——オーストリーの再評価問題——	国民経済雑誌 第92巻第3号	昭和30年9月
費用支出と収益収入	国民経済雑誌 第93巻第4号	昭和31年4月
戦後における米・独の減価償却	産業経理 第17巻第1号	昭和32年1月
グナムの貸借対照表論	神戸大学経営学部研究年報Ⅱ	昭和32年3月
部分価値について	企業会計 第9巻第5号	昭和32年5月
ワルプ動的論の基底	国民経済雑誌 第95巻第6号	昭和32年6月
ドイツ税法における減価償却	租税研究 第89号	昭和32年9月
引当金の一考察	企業会計 第10巻第1号	昭和33年1月
ダイナミッシュ・ピランツの萌芽——「修繕の記帳」について——	産業経理 第18巻第4号	昭和33年4月

ディナミッシュ・ピランツの実験——シュマーレンバッハ解釈の試み——

国民経済雑誌 第98巻第1号 昭和33年7月

ドイツにおける損益表示の問題

企業会計 第10巻第9号 昭和33年8月

動的論史からむ一論争

産業経理 第18巻第8号 昭和33年8月

Aufwandsausgaben und Ertragseinnahmen

The Annals of the School of Business Administration,

Kobe University No. 2 昭和33年

貸借対照表公式について——グナムの貸借対照表論補説——

企業会計 第11巻第2号 昭和34年2月

資産計理の標識

産業経理 第19巻第7号 昭和34年7月

動態論における資本勘定

産業経理 第19巻第9号 昭和34年9月

運動貸借対照表の盲点——ルフチの動的論によせて——

国民経済雑誌 第100巻第6号 昭和34年12月

期間損益計算の真实性——ディナミッシュ・ピランツの計算原則——

国民経済雑誌 第101巻第1号 昭和35年1月

コンベンションとは何か

産業経理 第20巻第1号 昭和35年1月

動的貸借対照表の三前提——リオンのシュマーレンバッハ批判——

企業会計 第12巻第1号 昭和35年1月

財産比較について

企業会計 第12巻第7号 昭和35年6月

流動性概念をめぐる——その一論争——

企業会計 第12巻第9号 昭和35年7月

ドイツにおける「営業外損益」と「期間外損益」

企業会計 第12巻第12号 昭和35年10月

パガトリッシュ・ピランツ再説

産業経理 第20巻第10号 昭和35年10月

Die Wahrheit der Periodenerfolgsrechnung

The Annals of the School of Business Administration,

Kobe University No. 4 昭和35年

三つの相対的真實性——「期間損益計算の真實性」補説——

国民経済雑誌 第103巻第1号 昭和36年1月

固定資産の評価規定をめぐる——ドイツ株式法の場合——

産業経理 第21巻第6号 昭和36年6月

経済的考察法について

企業会計 第13巻第15号 昭和36年12月

ドイツ主要会計用語をめぐる

産業経理 第21巻第12号 昭和36年12月

Drei Relative Wahrheiten—Eine Ergänzungsabhandlung der „Wahrheit der

Periodenerfolgsrechnung“ *The Annals of the School of Business*

Administration, Kobe University No. 5 昭和36年

相対的真實性への道 国民經濟雑誌 第105巻第4号 昭和37年4月

バガトリッシェ思考をめぐって 企業会計 第14巻第12号 昭和37年10月

全体的個別と個別的全体——シュマーレンバッハの期間外損益観によせて——

国民經濟雑誌 第112巻第6号 昭和40年12月

Reingewinn から Bilanzgewinn へ——新ドイツ株式法計算規定の基本問題(そのⅠ)——

国民經濟雑誌 第115巻第2号 昭和42年2月

Höchstwertprinzip から Festwertprinzip へ——新ドイツ株式法計算規定の

基本問題(そのⅡ)—— 神戸大学経営学部研究年報XIII 昭和42年7月

評価規定(ドイツ株式法)をめぐる若干の問題

国民經濟雑誌 第117巻第2号 昭和43年2月

損益計算書規定(ドイツ株式法)補説 国民經濟雑誌 第119巻第2号 昭和44年2月

The Individual as Total and the Total as Individual — Schmalenbach

on Aperiodic Income *The Annals of the School of Business Administration*,

Kobe University No. 13 昭和44年

会計理論の発展 経営学・会計学・商学研究のために 昭和45年11月

継続性と比較性 国民經濟雑誌 第124巻第4号 昭和46年10月

山下説と相対的真實性 国民經濟雑誌 第126巻第5号 昭和47年11月

引当金愚考——企業会計原則修正案によせて——

国民經濟雑誌 第129巻第1号 昭和49年1月

会計理論の発展

経営学・会計学・商学研究のために 増補改訂版 昭和49年4月

続引当金愚考 国民經濟雑誌 第132巻第4号 昭和50年10月

物自体の諸相 国民經濟雑誌 第137巻第6号 昭和53年6月

会計理論の発展

経営学・会計学・商学研究のために 増補改訂第二版 昭和54年4月

会計理論

経営学・会計学・商学研究のために 増補改訂第三版 昭和58年4月

——論文(書物に所収)——

ディナミッシェ・ピランツの展開
——その転開——

神戸大学会計学研究会編『シュマーレンバッハ研究』中央經濟社
69頁—103頁

昭和29年8月

二つの動的会計論	春秋社編『会計原理』(新会計実務講座 第1巻)春秋社 99頁—113頁	昭和31年7月
固定資産原価配分	山下勝治責任編集『損益計算論』(体系近代会计学 第2巻)中央経済社 169頁—220頁	昭和34年6月
動的観の発展	山下勝治, 古林喜楽編『会計学の発展と課題』(平井泰太郎博士記念論文集 II)中央経済社 27頁—42頁	昭和35年3月
原 価 要 素	山下勝治編『工業会計』国元書房 26頁—52頁	昭和36年4月
固定資産の評価規定をめぐって ——ドイツ株式法の場合——	山下勝治編『会計の論理・商法の論理』中央経済社 233頁—243頁	昭和36年11月
利潤計算と計算原則	神戸大学会計学研究室編『利潤会計と計画会計——会計学の現在と将来——』(山下勝治先生還暦記念論文集)千倉書房 85頁—92頁	昭和42年12月
シュマーレンバッハの動的貸借対照表論	海道進, 吉田和夫編著『ドイツ経営学説史』(経営経済学選書 3)ミネルヴァ書房 24頁—41頁	昭和43年2月
Reingewinn から Bilanzgewinn へ ——新ドイツ株式法計算規定の基本問題——	企業利益研究委員会編『会計上の利益概念』同文館 199頁—219頁	昭和43年4月
固定資産原価配分	山下勝治責任編集『損益計算論』(近代会计学大系 II)中央経済社 167頁—207頁	昭和43年5月
ドイツ会計の一動向	丹波康太郎, 中村萬次, 栗田真造編『現代会計理論』中央経済社 271頁—280頁	昭和43年6月
財務諸表上の利益概念	神戸大学会計学研究室編『近代報告会計の基礎と発展』同文館 31頁—39頁	昭和46年6月

— 翻 訳 —

ドイチェマルク貸借対照表法(ドイツマルク開始貸借対照表及び資本金の新決定に関する法律, — Gesetz über die Eröffnungsbilanz in Deutscher Mark und Kapitalneufestsetzung)

調査時報(日紡) 第32号 昭和29年5月

— そ の 他 —

エルンスト・ワルプ 損益計算	産業経理 第16巻第4号	昭和31年4月
時 価	産業経理 第17巻第7号	昭和32年7月
シュマーレンバッハ	産業経理 第19巻第1号	昭和34年1月
オイゲン・シュマーレンバッハ著「動的貸借対照表論」	企業会計 第12巻第8号	昭和35年6月

山下先生——人と学問 国民経済雑誌 第122巻第4号 昭和45年10月
 偶感 凌霜 第282号 昭和59年2月

下記辞典類に諸項目執筆

平井泰太郎編 経営学辞典 ダイヤモンド社 昭和27年

神戸大学会計学研究室編 会計学辞典 同文館 初版 昭和30年, 増補版 昭和36年,
 新版 昭和41年, 新補版 昭和43年, 追補版 昭和43年, 第三版 昭和51年, 追補版
 昭和53年, 第四版 昭和59年

神戸大学会計学研究室編 原価会計ハンドブック 税務経理協会 昭和34年

渡邊 進編 基準会計学辞典 中央経済社 初版 昭和37年, 改訂増補 昭和40年, 新
 版 昭和41年, 最新版 昭和50年

太田哲三他監修 原価計算辞典 中央経済社 昭和43年

社会科学大事典編集委員会編 社会科学大事典 初版 鹿島研究所出版会 昭和43年—
 46年

神戸大学会計学研究室編 管理会計ハンドブック 中央経済社 昭和44年

木村重義編 体系会計学辞典 ダイヤモンド社 昭和44年

太田哲三他監修 会計学大辞典 中央経済社 昭和46年

神戸大学会計学研究室編 原価計算ハンドブック 税務経理協会 昭和52年

番場嘉一郎他編 会計学大辞典 中央経済社 新版 昭和54年, 第三版 昭和57年